

海岸防潮堤等整備に関する市民説明会及び意見交換会
(大沢(唐桑)漁港～只越漁港)

■日時 平成24年7月 25 日(水)18:30～

■参加者 約 80 名

■主な意見

※ 気仙沼土木事務所が管理する海岸へは次のような意見が出されました。

- ・河川堤防はコンクリートを使用するのか。
→土堤をコンクリートで覆うことを考えています。
- ・示されている工程は具体性に欠ける。
→9月に設計、10月に用地測量を確定させ、各地区で詳細な説明会を行います。
- ・青野沢川の河口部右岸側は、L1対応護岸は無いのか。
→計画のT.P+8.0mより現地盤が高いので、護岸計画はありません。
- ・青野沢川の堤防計画について、もっと上流まで堤防を整備して欲しい。
→河川断面の状況を踏まえ、対応を検討します。
- ・堤防計画に伴い只越バイパスはどのような計画になるのか。
→堤防計画に併せた嵩上げを検討しています。
- ・只越川の防潮水門はどうなるのか。
→水門を廃止し、津波の遡上に対応した堤防を上流まで整備します。

※ 他の海岸管理者に対しては次のような意見が出されました。

- ・今回の説明会区域で「堤防は必要か」についてのアンケートを行った。結果は、青野沢川 73%必要、大沢漁港 79%必要、館漁港 78%必要であった。
- ・漁期になるので、只越漁港の防波堤等を先に作って欲しい。
- ・只越漁港内の片付けはいつ出来るのか。
- ・大沢漁港のL1対応護岸整備によって、船揚場の復旧はどうなるのか。
- ・被害の大きかった小田浜漁港に、L1対応護岸を計画して欲しい。
- ・海岸防潮堤とか漁業集落事業とかバラバラに説明会が行われ、内容がよく分からない。

